

サイドリフトアップチルトシート 操作の流れ ※シートが干渉して操作ができない場合がありますので、操作をする前に助手席シートを調整する必要があります。 ●安全のため各操作は介助の方が確実に行ってください。 ※写真は降車時の手順を説明しています。乗車時は逆の手順で行ってください。[参考]写真のモデルの身長は150cmです。



1 スライドドアを全開にして、ワイヤレスリモコンスイッチ（またはシート昇降スイッチ）を押し続けると、回転開始位置までシートがスライドして、背もたれ角度を自動的に調整します。

2 シートは外側へ回転後、車外へスライドダウンしながら座面の前傾が開始します。

3 座面がゆるやかに前傾しながらシートは下降します。背もたれも少しずつリクライニングします。

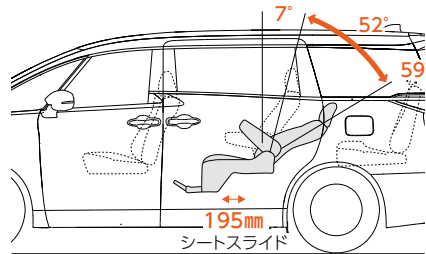
4 停止位置に近づくときシートはゆっくりと作動します。アームレストに手をかけながらフットレストから降ります。

※アームレストとフットレストをご使用ください。  
 ※シートベルトを着用しているときは、ワイヤレスリモコンスイッチやシート昇降スイッチを押してもシートは回転しません。  
 ※シートは乗車完了時のシートポジション（スライド位置・リクライニング角度）を自動的に記憶します。

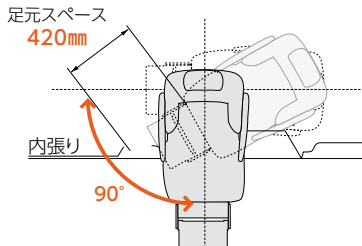
サイドリフトアップチルトシート装着車 諸元

リフト能力：100kg（シートを除く）	回転・下降時間：30～40秒
	上昇・回転時間：30～40秒

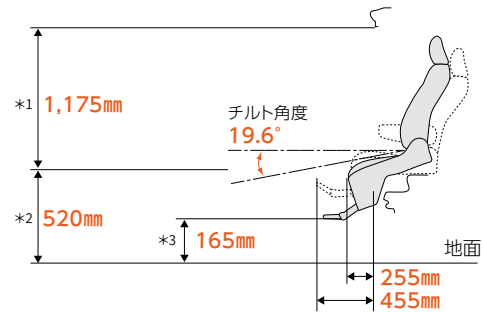
シートバック角度・リクライニング角度・シートスライド量



回転時寸法



チルト時寸法



\*1.チルト後の座面中央部高さからドア開口部上端までの寸法です。  
 \*2.シートの座面高は、チルト時の座面中央部までの寸法です。  
 \*3.最低地上高はチルト時の寸法です。

●各寸法値は設計値を示します。実測値は若干異なることがあります。



サイドリフトアップチルトシート装着車について

シートに深く着座できない方、膝や首が曲がらない方の場合、足や頭がボディにあたり、座った状態でのシートの回転、チルトおよび乗降が困難になります。ご乗車できない場合もありますので、ご注意ください。

- 体勢保持のため、アームレストとフットレストをご使用ください。
- サイドリフトアップチルトシートは、標準車のシートとは異なります。フルリクライニングはできません。シートスライド量、シートバック角度も標準車とは異なります。
- サイドリフトアップチルトシートにチャイルドシートを装着した場合には、サイドリフトアップチルトシートの操作は行わないでください。